

平成 21 年 度

日 本 薬 剤 師 会 事 業 計 画

平成21年度は、わが国の薬剤師・薬剤師会にとって、具体的な実践を通じ、その存在や在り方を社会に示すとともに、地域医療提供体制の一翼を担う役割を果たし社会へ貢献して行くことが求められる年である。

平成21年6月には、一般用医薬品の販売に関わる改正薬事法等が完全実施される。リスクに応じ対面による消費者への情報提供を徹底することが必要であり、改正法の趣旨に則り適切な一般用医薬品の提供体制の確立に向けた施策を継続する。

また、近年の社会保障制度改革、とりわけ医療保険制度改革の流れの中で、平成20年度改定は8年ぶりに技術料のプラス改定となったが、国際的な景気後退を踏まえた国家予算の編成等を勘案すると、平成22年4月に予定されている診療報酬・調剤報酬の改定は大変厳しい状況になるものと見込まれる。しかし、処方せん受取率が平成20年度内には60%を超えると予測される中、医療における薬物治療の多様化・高度化に伴い、チーム医療の一員として薬剤師の果たす役割の重要性はますます高まっていることから、期待される役割を安定的に遂行する上でも、次回改定において薬剤師の技術が適正に評価されるよう関係方面への働きかけを進める。

薬剤師養成教育6年制も4年目を迎え、平成22年5月から開始される「薬学生の実務実習」に向けて、認定実務実習指導薬剤師の養成や受入施設の充実等、準備の最終段階に差し掛かっている。6年制薬学生の実習受け入れに関しては、質の高い実習が提供可能となるよう、人・施設の両面から最終の整備・点検を行い、確実な受入体制の整備に向けた施策を講じてゆく。併せて、既卒の薬剤師に対しても、最新の知識や新たな教育の考え方が、個々の会員の手元から、必要な課題やテーマあるいは研修の場に到達できるよう、IT技術の導入を含めた新たな生涯学習システムの構築を目指し、積極的に検討を進める。

さらに、様々な薬剤師を取り巻く環境が大きく変化する中であって、これまでの4年制薬剤師に加えて数年のうちには、新たなカリキュラムのもとで新たな教育理念に基づき、新しい視点から教育を受けた6年制薬剤師が医療現場に登場することとなる。こうした薬剤師が、薬剤師として、薬剤師らしく、それぞれの立場で何をすべきかという指標として「薬剤師の将来ビジョン」の策定に向けた検討を進めると同時に、本年度秋にはその中間的な報告を示すべく検討を進める。

なお、昨年12月の公益法人制度改革関連三法の施行に伴い、本会は自動的に特例社団法人となったが、法施行

後5年間の経過期間に全ての薬剤師が集う薬剤師会として、更なる公益性の高い事業を展開しつつ、速やかに公益社団法人としての認定を受けるべく事業を進めていく。

以上述べてきた事項を重点課題として、以下に列挙する事業を適切かつ迅速に進めていくこととする。

1. 薬剤師養成のための薬学教育への対応

- (1)実務実習受入体制の整備・強化
- (2)実務実習指導体制の整備・強化
- (3)認定実務実習指導薬剤師養成体制の整備・強化
- (4)新薬剤師養成問題懇談会への対応
- (5)6年制カリキュラムへの対応（共用試験への対応を含む。）
- (6)大学及び関係団体との連携強化
- (7)薬剤師需給問題への対応
- (8)薬学教育第三者評価への対応

2. 生涯学習の推進

- (1)新たな生涯学習システムの構築に向けた検討
- (2)e-ラーニングシステムの検討・構築
- (3)既卒薬剤師の研修等日本薬剤師研修センター等との連携協力

3. 薬剤師・薬局機能の充実・強化対策

- (1)医薬分業に係る質的向上対策
 - 1) 薬局に対する国民理解を高めるために必要な調査・研究及び施策の検討と推進
 - 2) 指導者の育成・支援
- (2)医薬品の安全使用への貢献
 - 1) DEM事業を通じた安全対策への貢献
 - 2) ヒヤリハット等医療安全に関する情報収集システムへの対応
- (3)医薬品等の活用対策
 - 1) 医薬品等の適正使用の推進
 - 2) 後発医薬品の使用環境の整備
 - 3) 医療用麻薬の供給と適正管理のための環境整備（緩和ケアへの対応を含む）
 - 4) 一般用医薬品の適正使用の確保と普及・啓発
 - 5) 薬局製剤の普及・啓発に向けた対応
- (4)情報支援システム等の検討・整備（薬剤師・薬局業務に係る情報技術の検討と推進）
- (5)基準薬局制度を活用したかかりつけ薬局の推進と定着
- (6)新・薬剤師行動計画の着実な実行に向けた環境整備（災害時の対応等を含む）

4. 医療制度への対応

- (1)医療計画を通じた医療連携体制への積極的な参画（多職種連携を含む）
- (2)薬局等における安全管理体制の整備
- (3)病院薬剤師と薬局薬剤師の機能連携強化

5. 医療保険制度への対応

- (1)調剤報酬体系の継続検討と当面する課題への対応（調査・研究を含む）
- (2)調剤報酬請求事務の適正化（レセプトオンライン請求への対応を含む）
- (3)指導者の研修と育成
- (4)後発医薬品の使用環境の整備（再掲）
- (5)医薬品産業政策及び流通問題への対応

6. 居宅等における医療提供及び介護保険制度への対応

- (1)在宅医療の推進（調査・研究を含む）
- (2)医療用麻薬の供給と適正管理のための環境整備（再掲）
- (3)介護保険事業等への参加支援・協力
- (4)介護保険制度並びに次回介護報酬改定に向けた対応
- (5)多職種協働によるケアマネジメントの徹底・推進

7. 新たな一般用医薬品の販売制度への対応

- (1)リスクの程度に応じた情報提供と相談応需のための環境整備
- (2)一般用医薬品の適正使用の確保と普及・啓発（再掲）
- (3)一般用医薬品とセルフメディケーションとの関わりについての検討（調査・研究を含む）
- (4)医薬品産業政策及び流通問題への対応（再掲）

8. 病院・診療所薬剤師対策

- (1)チーム医療における薬剤師の業務分担と役割の明確化（人員配置問題を含む）
- (2)病院診療所薬剤師技術料の在り方の検討と当面する課題への対応
- (3)6年制薬剤師の処遇改善に向けた取組み

9. 医薬品等情報活動の推進

- (1)国民への医薬品等情報の提供サービスの実施
- (2)国・企業・学会等の情報の収集・評価・伝達
- (3)医薬品安全性情報収集活動の推進
- (4)都道府県薬剤師会情報関連事業の支援
- (5)薬価基準収載品目の検討

10. 地域保健・環境保全活動への貢献

- (1)生活習慣病予防対策・「健康日本21」・「健やか親子21」など健康増進法に関連する事業の検討と協力
- (2)薬と健康の週間への対応
- (3)薬物乱用防止運動の推進
- (4)公衆衛生・学校保健活動への参加支援・協力
- (5)学校薬剤師活動の支援強化
- (6)ドーピング防止活動及びスポーツファーマシスト養成事業への協力
- (7)新型インフルエンザ対策への対応
- (8)水質・化学物質等環境保全問題への対応

- (9)食品の安全性確保への対応

11. 職種部会の活動推進

- (1)薬局薬剤師部会（当該職種に係る将来ビジョン等諸課題の検討）
- (2)病院診療所薬剤師部会（当該職種に係る将来ビジョン等諸課題の検討と研修会の企画・開催）
- (3)製薬薬剤師部会（当該職種に係る将来ビジョン等諸課題の検討と研修会の企画・開催）
- (4)行政薬剤師部会（当該職種に係る諸課題の検討と講演会の企画・開催）
- (5)学校薬剤師部会（当該職種に係る将来ビジョン等諸課題の検討と研修会等の企画・開催）
- (6)農林水産薬事薬剤師部会（当該職種に係る将来ビジョン等諸課題の検討と研修会の企画・開催）
- (7)卸薬剤師部会（当該職種に係る将来ビジョン等諸課題の検討と研修会の企画・開催）

12. 学術活動の推進

- (1)第42回日本薬剤師会学術大会（滋賀大会）の開催
- (2)日本薬学会等学術団体との連携

13. 医薬品等試験の実施

- (1)都道府県薬剤師会試験検査センターの活動の推進
- (2)溶出試験法による医薬品の品質評価とその活用
- (3)全国統一試験の実施等による精度管理
- (4)都道府県薬剤師会試験検査センター技術職員の研修

14. 法規・制度

- (1)薬事法・薬剤師法への対応
- (2)医療法・健康保険法等への対応
- (3)その他関係法規への対応

15. 国際交流の推進

- (1)FIP への協力・支援及び参加促進
- (2)FAPA への協力・支援及び参加促進
- (3)WHO 等国际組織活動への協力と交流促進
- (4)各国薬剤師会等との交流

16. 組織・広報活動の推進

- (1)薬剤師の将来ビジョンの策定に向けた検討
- (2)公益法人制度改革問題の検討と対応（都道府県薬剤師会における対応支援を含む）
- (3)薬剤師職能、本会事業の広報並びに周知
- (4)日本薬剤師会雑誌の発行
- (5)各種媒体による本会活動の周知
- (6)会員拡充対策の推進
- (7)高度情報通信システムの検討・運営
- (8)薬剤師賠償責任保険制度等の普及
- (9)薬剤師年金・共済部等福祉制度の運営（公益法人制度改革に係る見直しを含む）
- (10)日本薬剤師国民年金基金への協力・支援

17. その他本会の目的達成のために必要な事業

- (1)関係団体との連携・協力
- (2)税制改正、政府予算等への対応及び意見具申
- (3)諸外国における薬事・医療制度等の調査・情報収集
- (4)薬学生の活動に対する協力・支援（国内・国外を含む）